

緑の風 FAX版



NO. 33 2021年10月11日 JR東労組

JR 東労組ホームページ

「現業機関における柔軟な働き方の実現について」
施策の狙いを見抜き、
「安全・健康・ゆとり」と「働きがい」を掲げ
組合員と共に立ち向かう10・9集会

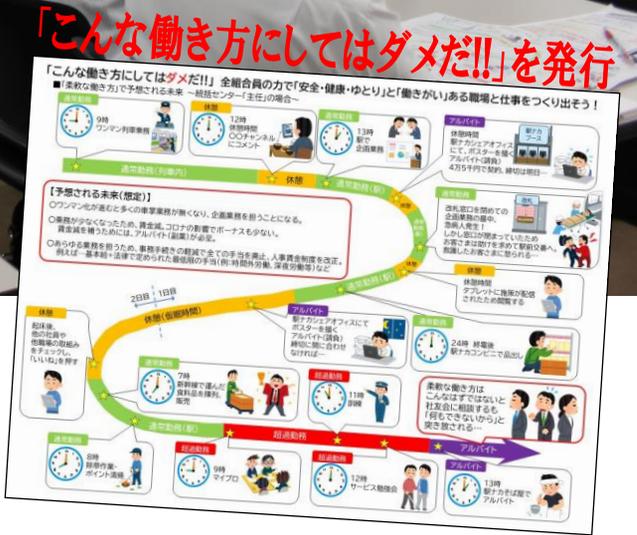
開催



2021年10月9日、目黒さつきビルにて『「現業機関における柔軟な働き方の実現について」施策の狙いを見抜き、「安全・健康・ゆとり」と「働きがい」を掲げ組合員と共に立ち向かう10・9集会』を開催しました。集会は、コロナ対策のためリモートで開催、会場は換気の上、私語は禁止としました。

集会では、主催者あいさつで、「柔軟な働き方」や「副業」で目指されているものを明らかにし、何が問題なのか確定しようという提起がありました。その後、本部交渉団より申10号交渉の報告を受け、今後の方向性について問題提起・討論を行い、「今後方向性」と「新たな施策に対する5本柱」を参加者全員で確認しました。

まとめでは、施策の狙いや「安全・健康・ゆとり」と「働きがい」を担保するために、職場検証と職場議論を巻き起こし、施策に立ち向かい、組織の団結力を一層強化していくことが提起されました。



集会で確認された新たな施策に対する5本柱

1. 年功賃金の廃止反対! 手当・定昇カットなど生涯賃金の減額反対! 更なる成果主義型への変更を許さずたたかおう!
2. 主たる業務を明確にし、経験労働と各系統の訓練・教育を確実に実施させ、安全を守り抜こう!
3. 十分な休憩時間・在宅休養時間や勤務間インターバルを確保しよう!
4. 拘束時間内における副業は反対してたたかおう!
5. 本人希望を尊重させ、全組合員が働きがいを持てる職場と仕事をつくり出そう!

全職場で集会の報告を行い、新たな施策に立ち向かおう!